

退院基準	検査、治療による合併症がない			
経過	治療前日(入院日)□	当日治療前	当日治療後	治療後1日目～退院まで
月日	月 日	月 日		
達成目標	処置の必要性が理解できる	処置の必要性が理解できる	出血や疼痛など合併症を併発しない	出血や疼痛など合併症を併発しない 退院後の生活に不安がない
検査・処置	(必要時入院もしくは外来にて) ・採血、採尿 ・心電図 ・レントゲン写真 	・右手に点滴の管を入れます。 ・処置前に術衣に着替え、排尿を ずませてください。  	・体にチューブが入り、ボトルがつながった状態となります。 ・検査2時間後に採血があります。 ・潰瘍治療剤が開始となります。 ・チューブがあるときはガーゼ交換があります。 	・朝に採血をします。 ・必要に応じガーゼ交換を行います。 
注射・内服	・内服中の薬を確認します。 ・指示のあった薬を内服してください。	・朝6時頃に説明された薬を飲んで ください(必要時) ・検査前に点滴を始めます	・帰室後も点滴があります 	・薬は、指示により飲むことができます。医師または看護師が 説明に伺います。 
食事	・水分制限はありませんが、 午後9時以降は絶食です。 	・食事は禁止です ・水分は医師の指示に従ってください 	・検査2時間後の採血の結果で、 主治医の許可があるまでは絶食です ・主治医許可にて水分や食事が開始となります	・指示の食事ができます(ただし採決結果により絶食のことも あります)
安静	・制限はありません。 	・制限はありません (病室にてお待ち下さい)	・検査2時間後の採血の結果、 主治医の許可がでるまでは、ベット上安静です	・検査結果、主治医の許可に 
排泄	・制限はありません。	・制限はありません ・処置に行く連絡がありましたら、 トイレを済ませてください	・トイレは看護師が付き添いますので ナースコールで呼んで下さい。	・制限はありません。 
清潔	・制限はありません。 (ただし、発熱時はおやめ下さい) 	・制限はありません (ただし、発熱時はおやめ下さい) 	・シャワー・入浴はできません。	・チューブが留置されている時は体ふきをさせていただきます。 ・採血結果、主治医の許可により入浴・シャワー浴が可能にな 
指導・説明	・医師、看護師から入院や治療の説明 があります。 ・疑問点などありましたら お聞きください。 	・入れ歯やアクセサリー類は外してください。	・腹痛・背部痛・嘔気・発熱・咽頭痛・吐下血などの症状が出 ることがあります。症状があれば看護師にお知らせ下さい。 ・チューブをひっぱたり、ボトルがはずれないように注意して ください。また、ボトルの位置は低値としてください。活栓 も触らないようにしてください。 ・必要時、上肢抑制する場合があります。	・医師から退院について説明があります ・看護師により退院後の生活、次回の外来受診日について説 明します  

※病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ます。

※入院期間や治療内容は現時点で予測されるものであり、症状によって変わります。